

大東から 駒場 を歩く

約
3.9km

東下木崎バス停を起点に大東・瀬ヶ崎・駒場界隈を散策します。
浦和区東部の豊かな自然や、赤山街道にまつわる史跡、
古人の信仰や願いなどを探訪してみませんか。
古刹の境内や緑地を吹き抜ける清らかな風を感じ、
懐かしい風景を堪能するコースです。
初版発行日…平成21年(2009)3月
編集・発行…浦和区文化の小径づくり推進委員会

MAP 1 三室のいわれを伝える
御室社

江戸時代は三室明神社と称し、氷川女體神社の分社と伝えられます。明治時代に御室社と改称しました。作物の神、安産の神として信仰されています。天保2年(1831)銘の手水鉢からは歴史の深みを感じます。



▲御室社

MAP 2 赤山街道に築かれた霊峰
大東の富士塚

古人は身近に霊峰富士山を築き、気軽に登山を楽しみ、健康長寿を願いました。頂上にある文化14年(1817)銘の庚申塔は、三尸虫の昇天を阻み健康長寿の願いを刻んだ石塔です。季節によりさまざまに姿を変え、大東の富士に登ってみませんか。



▲大東北児童公園の富士塚

MAP 3 瀬ヶ崎の台地に開山
東泉寺



▲東泉寺

天台宗の寺。北宿通りから南に入った山門前には、庚申塔。本堂の木造観音菩薩立像は指定文化財です。南方の墓地入口には六界の魂を救済する六地藏坐像。月待供養が彫られた板石塔婆と、墓地奥のボダイジュは指定文化財です。

西側の三島神社は、伊豆三島大社から分社し祀ったと伝えられる、瀬ヶ崎の鎮守社。地域コミュニティの場としてのまつりも賑やかです。

MAP 4 緑の憩い、森林浴を楽しもう
駒場緑地

9,000㎡の緑地には、アカマツ・クヌギ・ナラなどの樹木が幾重にも生い茂り、木漏れ日を通した森の中は緑の切り絵の趣き。多くの市民の散策する姿が見られる叢樹を抜けると、眼前に青少年宇宙科学館のプラネタリウムのドームが輝いて見えます。



▲駒場緑地



1



2



3

1 浦和駒場スタジアム 2 三島神社 3 東泉寺 六地藏

浦和区文化の小径づくり推進委員による
ガイドと浦和の風景が楽しめます!



※YouTubeにリンクします。
※通信料は自己負担となります。

令和6年(2024)9月改訂

MAP 5 宇宙への大きな夢を育む
青少年宇宙科学館

昭和63年(1988)開館。直径23mのドームが目印。宇宙のさまざまな出来事やプラネタリウム投影、最先端の科学技術も分りやすく展示しています。宇宙飛行士「若田光一」さんのコーナーもあります。通りを挟んだ向い側には、浦和駒場スタジアム。Jリーグ・WEリーグや中高生のサッカーの試合等に使用されています。



▲青少年宇宙科学館

MAP 6 鐘塚にこめられた久遠の真理
蓮昌寺

日蓮宗の寺。小田原城主北条氏直の家臣・二階堂右金吾尉資朝が小田原城落城後、縁あって実相庵という庵跡に蓮昌寺を建立しました。寛永9年(1632)資朝夫妻の孫が法華経の写経一千部を納めた「鐘塚出土の石函」は指定文化財です。春の境内は、一面の桜の絨毯、秋の紅葉は錦の如き美しさがあります。



▲蓮昌寺

column

MAP A 辻は神と出会う場所
大東2丁目 辻の石塔

木崎・三室・瀬ヶ崎から来る古道の三叉路です。庚申塔・地藏菩薩・観音菩薩の石塔群があります。傍らには不動尊像もあり、六界の出入口と伝えられる辻の風景を遺しています。



▲辻の石塔

MAP B 赤山街道

赤山街道は伊奈忠治が築いた赤山陣屋(川口市赤山)に向かう道筋の総称で、複数の道がありました。また中山道針ヶ谷境から赤山街道を通り千住大橋を渡り江戸へ向かう横往還でもあり、武士や庶民の行きかう道でした。

桜街道

このコースは御室社、三島神社、東泉寺、蓮昌寺と、桜の名所が続きます。古刹を背景に淡い色の桜が見事に咲き誇り、一陣の風の中、花吹雪につつまれるかもしれません。



▲三島神社